

2023年12月23日(土)

いすゞプラザ 「クリスマス・ミニコンサート」 出演者プロフィール

歌・司会：中野 亜維里 (なかの あいり)

神奈川県出身。東京藝術大学大学院修士課程修了。文化庁文化推進事業・新国立劇場「コジ・ファン・トゥッテ」デスピーナでオペラデビュー後、二期会・日生劇場「天国と地獄」ミネルヴァ、二期会・Bunkamura「平和の日」女性の市民、二期会・シュトゥットガルト州立歌劇場「ドン・カルロ」テバルドの他、「椿姫」ヴィオレッタ、「夢遊病の娘」アミーナ、「こうもり」アデーレ等に出演。伊・ロッシェニ歌劇場、フォルトゥーナ歌劇場等でソリストを務めた他、ロッシェニオペラフェスティバル来日公演、Art in 文化庁、ラ・フォル・ジュルネ等に出演。二期会会員(優秀賞)。



神奈川フィルハーモニー管弦楽のメンバーによる弦楽四重奏

1st ヴァイオリン：青木 るね (あおき るね)

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部バイオリン専攻卒業。同大学研究科在学中に神奈川フィルハーモニー管弦楽団入団。これまでにバイオリンをアクセル・ビルツォーク、アンナ・N=ブロン、久保田良作、井上淑子、久保良治の各氏に師事。室内楽をベルリン弦楽六重奏団に師事。2007年オーケストラ研修生としてハンブルク州立歌劇場オーケストラへ留学。ちゅらトリオメンバーとして 2019年「沖縄音楽集・波」、23年「なんくるないさあ」をCDリリース。神奈川フィルハーモニー管弦楽団フォアシュペーラーバイオリン奏者。



2nd ヴァイオリン：桜田 悟 (さくらだ さとる)

4歳よりヴァイオリンを始める。千葉県少年少女オーケストラ在籍。東京音楽大学卒業。リチャード・ディーキン氏の公開レッスン、マーク・ラミレス氏のマスタークラス受講。京都国際音楽学生フェスティバル 2011 参加。Strings Chamber Unit the Bistro W のメンバーとして第2回宗次ホール弦楽四重奏コンクール優勝、及びハイドン賞、聴衆賞受賞。第6回蓼科音楽コンクール室内楽部門2位(1位なし)。プロジェクトQ、第13、14章参加。神奈川フィルハーモニー管弦楽団ヴァイオリン奏者。ヴァイオリンを脇野真樹、景山誠治の各氏に師事。



ヴィオラ：劉 京陽（りゅう きょうよう）

中国北京出身。北京中央音楽学院卒業。東京芸術大学大学院修了。

ヴィオラを浅妻文樹、菅沼準二各氏に師事。現在神奈川フィルハーモニー管弦楽団在籍中。



チェロ：迫本 章子（さかもと しょうこ）

桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。同大学研究科修了。津田朝子、井上頼豊、倉田澄子の各氏に師事。ニース夏期国際音楽セミナー参加、アフィニス夏の音楽祭に4回参加。2003年12月みなとみらいホール「昼どきクラシック」公演において神奈川フィルハーモニー管弦楽団とチャイコフスキー作曲「ロココの主題による変奏曲」を共演。2010年CD「アリオーソ」をリリース。現在、神奈川フィルハーモニー管弦楽団チェロ奏者、尚美ミュージックカレッジ専門学校オーケストラ指導講師。オーケストラでの演奏のほかソロ、室内楽でも演奏活動をしている。



神奈川フィルハーモニー管弦楽団

地域に密着した音楽文化の創造をミッションとして、神奈川県全域を中心に全国各地で幅広い活動を続けている。横浜を中心とした定期演奏会、県内各地を回る巡回公演などの主催公演を開催。音楽教育にも積極的で、小中学校での音楽鑑賞教室を全国各地で開催し、広い世代に音楽の魅力を伝え、また医療機関や特別支援学校への出張演奏も行っている。2020年には創団50周年を迎えた。指揮者陣は、音楽監督に沼尻竜典、名誉指揮者に現田茂夫、特別客演指揮者に小泉和裕を擁している。



www.kanaphil.or.jp